

令和8年度 一宮浄化センター管理棟空調設備改修工事

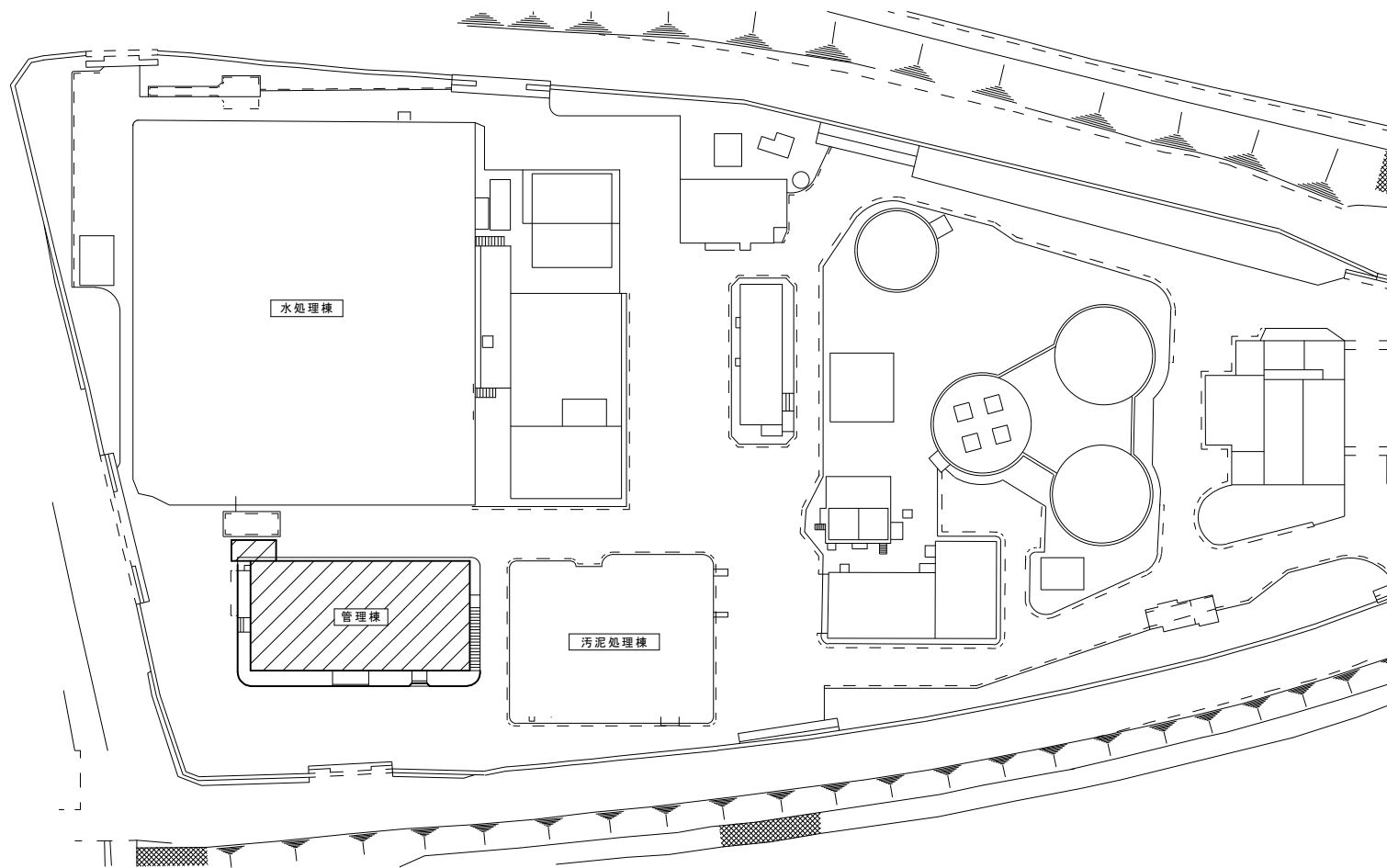
図 番	図 面 名 称	縮 尺
M-01	表紙・図面リスト	－
M-02	岡山市建築設備工事（機械）仕様書	－
M-03	付近見取り図・全体配置図	1/2500 1/500
M-04	空調設備 機器リスト(改修後)	－
M-05	空調設備 1階平面図(改修後)	1/100
M-06	空調設備 2階平面図(改修後)	1/100
M-07	空調設備 機器リスト(改修前)	－
M-08	空調設備 1 階平面図(改修前)	1/100
M-09	空調設備 2 階平面図(改修前)	1/100
M-10	空調設備 R階平面図(改修前)	1/100
M-11	冷温水設備 2階平面図(改修後)	1/100
E-01	岡山市建築設備工事（電気）仕様書	－
E-02	高圧受変電設備改修図	－
E-03	管理棟 1階動力・幹線設備平面図(改修後)	1/100
E-04	管理棟 1階動力・幹線設備平面図(改修前)	1/100
E-05	管理棟 2階動力幹線設備平面図(改修前)	1/100
E-06	管理棟 2階火災報知設備平面図(改修後)	1/100
E-07	管理棟 2階火災報知設備平面図(改修前)	1/100

工事名					一宮浄化センター管理棟空調設備改修工事		No.	
図面名					表紙・図面リスト		M-01	
					縮尺		—	
岡山市					都市整備局		住宅・建築部	
					公共建築課		令和8年3月	
課長		課長補佐		係長		課員		担当者
								承認
								検図
								製図



工事場所：岡山市北区一宮217番地
岡山市一宮浄化センター

附近見取図 1/2,500



工事範囲

全体配置図 1/500

工事名					一宮浄化センター管理棟空調設備改修工事		No.	
図面名					付近見取り図・全体配置図		縮尺 1/2500, 1/500	
岡山市					都市整備局 住宅・建築部 公共建築課		令和8年3月	
課長		課長補佐		係長		課員		
						担当者		
						承認		
						検図		
						製図		

空調設備 更新対象機器リスト（改修後）

記号	機器名称	型式	冷媒種	冷房能力	暖房能力	電源	室内機	室外機		室外機参考重量	付属品	数量	設置場所	参考品型番
				(kw)	(kw)			COMP (kw)	FAN (kw)					
PAC-1	ﾊﾞｯｸｰｼﾞ 型空調機	天井吊露出型 (シングル)	R32	14.0 (4.5～16.0)	16.0 (4.6～19.0)	3-200	0.16	3.5	0.20	室内 38 室外 75	ワイヤードリレコン SUS製転倒防止金具(2点支持)	2組	1階 200系監視室	PGZ-ERMP160K6
PAC-4	ﾊﾞｯｸｰｼﾞ 型空調機	天井カセット4方向吹出型 (同時ツイン)	R32	10.0 (4.0～11.2)	11.2 (4.6～14.0)	3-200	0.05×2	2.1	0.20	室内 24.5×2 室外 67	化粧パネル、ドレンアップ機、ワイヤードリレコン SUS製転倒防止金具(2点支持)	2組	2階 事務室	PLZX-ERMP112H6
PAC-6	ﾊﾞｯｸｰｼﾞ 型空調機	天井カセット2方向吹出型 (同時ツイン)	R32	12.5 (3.8～14.0)	14.0 (3.7～18.2)	3-200	0.05×2	2.6	0.20	室内 34×2 室外75	化粧パネル、ドレンアップ機、ワイヤードリレコン 2段式架台(コンクリート基礎は建築工事)	1組	2階 大会議室	PLZX-ERMP140L6

- * 天吊り機器はすべて室内機の振れ止め施工（４面８点支持）を行う事。（防振吊金物上とし、スラブ支持点の直近とする）
- * 冷暖房能力は定格能力を示す。 インバーターの変幅及びその他の数値は参考値とする。
- * 室内機及び室外機には系統記号及び部屋名称を表示の事。
- * PAC-2, 3, 5, 7, 8, 9、集中リモコンは対象外

空調設備 更新対象外機器リスト

記号	機器名称	型式	冷媒種	冷房能力	暖房能力	電源	室内機	室外機		室外機参考重量	付属品	数量	設置場所	参考品型番
				(kw)	(kw)			COMP (kw)	FAN (kw)					
PAC-2	ﾊﾞｯｸｰｼﾞ 型空調機	天井吊露出型 (シングル)	R32	25.0 (6.9～28.0)	28.0 (7.0～34.0)	3-200	0.16+0.19	6.0	0.2x2	室内 101 室外117	ワイヤードリレコン SUS製転倒防止金具(2点支持)	2組	1階 電気室	PGZ-ERMP280B6
PAC-3	ﾊﾞｯｸｰｼﾞ 型空調機	壁掛型 (シングル)	R32	10.0 (4.3～11.2)	11.2 (4.8～14.0)	3-200	0.56	2.1	0.20	室内 21 室外 67	ワイヤードリレコン SUS製転倒防止金具(2点支持)	1組	1階 事務室	PKZ-ERMP112K6
PAC-5	ﾊﾞｯｸｰｼﾞ 型空調機	天井カセット4方向吹出型 (同時ツイン)	R32	12.5	14.0	3-200	0.05×2	2.6	0.20	室内 24.5×2	化粧パネル、ドレンアップ機、ワイヤードリレコン	1組	2階 水質試験室	PLZX-ERMP140H6
PAC-7	ﾊﾞｯｸｰｼﾞ 型空調機	天井カセット1方向吹出型 (シングル)	R32	3.6 (1.6～4.0)	4.0 (1.6～5.2)	3-200	0.09	0.7	0.04	室内 31.5 室外 38	化粧パネル、ドレンアップ機、ワイヤードリレコン PAC-8用架台上段に設置、SUS製転倒防止金具(2点支持)	1組	2階 更衣室	PMZ-ERMP40F6
PAC-8	ﾊﾞｯｸｰｼﾞ 型空調機	天井カセット2方向吹出型 (シングル)	R32	5.0 (1.9～5.6)	5.6 (1.6～7.3)	3-200	0.05	1.2	0.04	室内 34 室外 39	化粧パネル、ドレンアップ機、ワイヤードリレコン SUS製転倒防止金具(2点支持)	1組	2階小会議室	PLZ-ERMP56L6
PAC-9	ﾊﾞｯｸｰｼﾞ 型空調機	天井カセット1方向吹出型 (シングル)	R32	5.0 (1.9～5.6)	5.6 (1.6～7.3)	1-200	0.095	1.2	0.04	室内 32.5 室外 40	化粧パネル、ドレンアップ機、ワイヤードリレコン 壁取付架台(防振ゴム取付)	1組	2階作業員控室	PMZ-ERMP56SF6
	集中リモコン	液晶表示 接続管理台数 空調室内ユニット50台									集中リモコン取付用メタルモールスイッチボックス3個用共	1組	2階 事務室	PAC-SF50AT2

工事名					一宮浄化センター管理棟空調設備改修工事		No.		
図面名					空調設備 機器リスト(改修後)		M-04		
					縮尺		—		
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課					令和8年3月		M-11		
課長		課長補佐		係長		課員		担当者	
								承認	
								検図	
								製図	



凡例
図示 ◆印部分は穴明補修範囲を示す。
不要配管孔は本工事にてモルタル充填処理を行う事。

- ※. 冷媒配管
屋外露出部はSD仕上げとする。
屋内露出部は合成樹脂カバー（ジャケットタイプ）にて施工のこと
- ※. 空調ドレン管
屋外露出部はカラー塩ビ管とする。
ピット内・土中・土間部は硬質ポリ塩化ビニル管（VP）とする。

冷媒配管・配線リスト			
記号	液側	ガス側	室内外機連絡線
A	6.35	9.52	EM-EEF 2mm2-3C
B	6.35	12.70	EM-EEF 2mm2-3C
C	9.52	15.88	EM-EEF 2mm2-3C
D	12.7	25.4	EM-EEF 2mm2-3C

リモコン線 凡例
——//—— EM-MEES 0.75m2-2C

空調設備 2階平面図（改修後） 1/100

〈凡例〉	
——	新設機器・配管・配線
- - -	将来用機器・配管・配線

凡例
図示 ◆印部分は所り補修範囲を示す。
不要配管孔は本工事にてモルタル充填処理を行う事。

工事名 一宮浄化センター管理棟空調設備改修工事					No.	
図面名 空調設備 2階平面図（改修後）					縮尺 1/100	
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課					令和8年3月	
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認	検図

空調設備設備 撤去対象機器リスト（改修前）

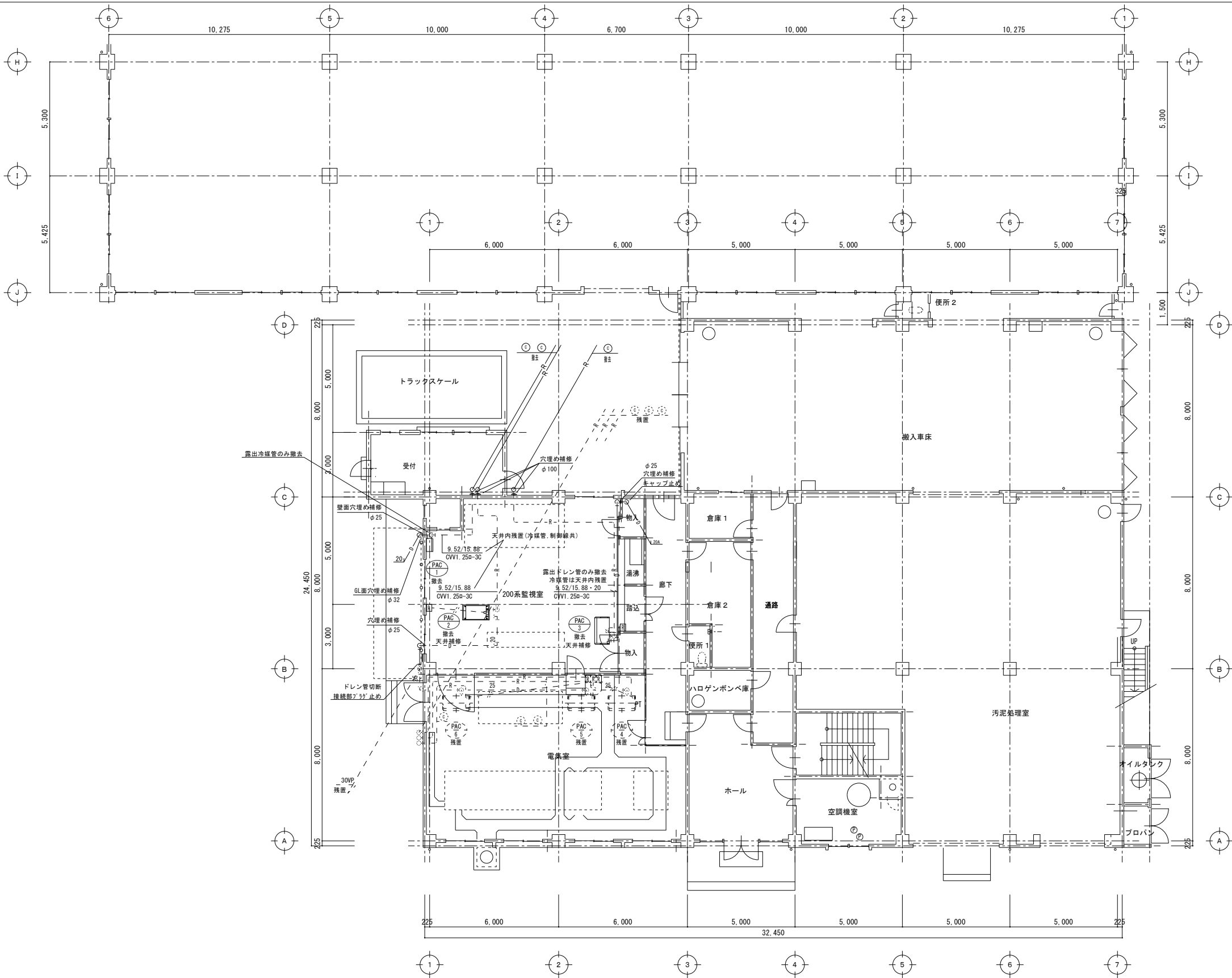
記号	機器名称	仕様		構成品	台数	設置場所	工事内容
PAC-1	ﾊﾞｯﾀｰｼﾞ 型空調機	シングル	床置形 QC=12.5kw QH=14.0kw	緑石基礎	1	1階 200系監視室	冷媒ﾎﾞﾝﾌﾞの破壊処理 室内外機撤去（リモコン共）
PAC-2	ﾊﾞｯﾀｰｼﾞ 型空調機	シングル	天井ﾎﾞﾙﾄ2方向形 QC=12.5kw QH=14.0kw	緑石基礎	1	1階 200系監視室	冷媒ﾎﾞﾝﾌﾞの破壊処理 室内外機撤去（リモコン共）
PAC-3	ﾊﾞｯﾀｰｼﾞ 型空調機	シングル	天吊露出形 QC=12.5kw QH=14.0kw	緑石基礎	1	1階 200系監視室	冷媒ﾎﾞﾝﾌﾞの破壊処理 室内外機撤去（リモコン共）

＊PAC-4, 5, 6, 7, 8、RC-1、FC-1, 2, 5の撤去は今回対象外のため残置とする

空調設備設備 撤去外対象機器リスト（残置）

PAC-4	ﾊﾞｯﾀｰｼﾞ 型空調機	シングル	天吊露出形 QC=14.0kw QH=16.0kw	緑石基礎	1	1階 電気室	冷媒ﾎﾞﾝﾌﾞの破壊処理 室内外機撤去（リモコン共）
PAC-5	ﾊﾞｯﾀｰｼﾞ 型空調機	シングル	天吊露出形 QC=14.0kw QH=16.0kw	緑石基礎	1	1階 電気室	冷媒ﾎﾞﾝﾌﾞの破壊処理 室内外機撤去（リモコン共）
PAC-6	ﾊﾞｯﾀｰｼﾞ 型空調機	シングル	天吊露出形 QC=14.0kw QH=16.0kw	緑石基礎	1	1階 電気室	冷媒ﾎﾞﾝﾌﾞの破壊処理 室内外機撤去（リモコン共）
PAC-7	ﾊﾞｯﾀｰｼﾞ 型空調機	シングル	天井ﾎﾞﾙﾄ4方向形 QC=5.6kw QH=6.3kw	緑石基礎	1	2階 水質試験室	冷媒ﾎﾞﾝﾌﾞの破壊処理 室内外機撤去（リモコン共）
PAC-8	ﾊﾞｯﾀｰｼﾞ 型空調機	シングル	天井ﾎﾞﾙﾄ4方向形 QC=5.6kw QH=6.3kw	緑石基礎	1	2階 水質試験室	冷媒ﾎﾞﾝﾌﾞの破壊処理 室内外機撤去（リモコン共）
RC-1	ルームエアコン	シングル	壁掛形 QC=2.2kw QH=2.5kw	緑石基礎	1	2階 休憩室	冷媒ﾎﾞﾝﾌﾞの破壊処理 家電ﾏｼﾝ処分
FC-1	ﾌﾏﾝﾃｲﾙﾋｰﾂ	床置露出形	QC=2,000kcal/h QH=2,400kcal/h		1	2階 コピー室	残置
FC-2	ﾌﾏﾝﾃｲﾙﾋｰﾂ	床置露出形	QC=3,000kcal/h QH=3,600kcal/h		1・4	2階 事務室 2階 水質試験室 2階 作業員控室 2階 大会議室 2階 小会議室 2階 更衣室	撤去・処分
FC-5	ﾌﾏﾝﾃｲﾙﾋｰﾂ	天井隠蔽ﾀﾞｸﾄ形	QC=6,000kcal/h QH=7,200kcal/h		1	2階 小会議室	撤去・処分

工事名	一宮浄化センター管理棟空調設備改修工事				No.			
図面名	空調設備 機器リスト(改修前)			縮尺	—		M-07	
岡山市		都市整備局	住宅・建築部	公共建築課	令和8年3月		M-11	
課長	課長補佐	係長	課員	担当者		承認	検図	製図



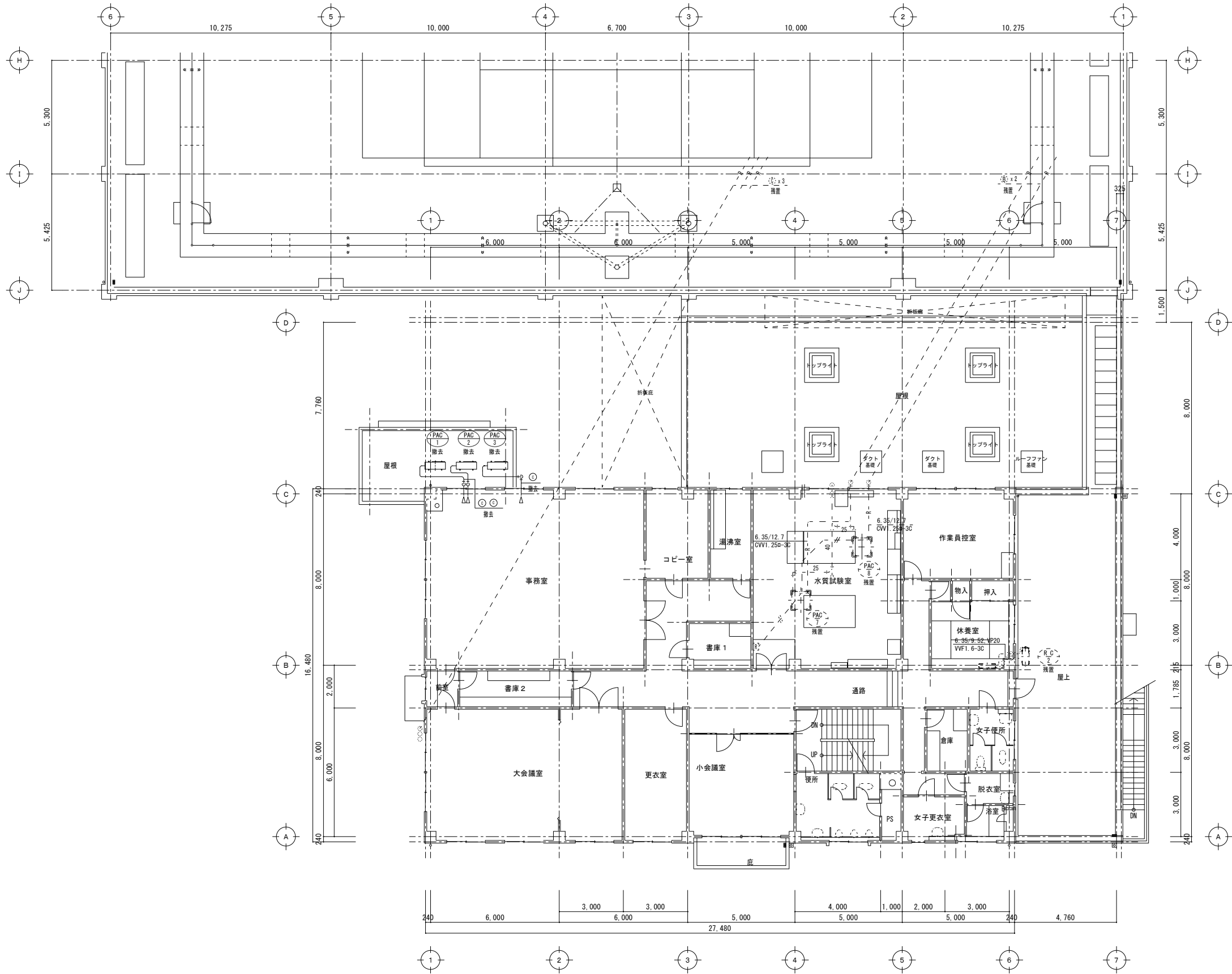
空調設備 1階平面図 (改修前) 1/100

凡例	
—	撤去機器・配管・配線
- - -	残置機器・配管・配線

冷媒配管・配線リスト				
記号	冷媒配管		室内外機連絡線	
	液側	ガス側		
(A)	6.35	9.52	VVF1.6-3C	
(B)	6.35	12.7	EM-CEE 20-3C	EM-IE1.6
(C)	9.52	15.88	EM-CEE 20-3C	EM-IE1.6

※ 監視室の注意事項
・天井内の冷媒、配線、ドレン管残置

工事名				一宮浄化センター管理棟空調設備改修工事		No.	
図面名				空調設備 1階平面図(改修前)		M-08	
				縮尺		1/100	
岡山市 都市整備局 住宅・建設部 公共建築課				令和8年3月		M-11	
課長		課長補佐		係長		課員	
						担当者	
						承認	
						検図	
						製図	

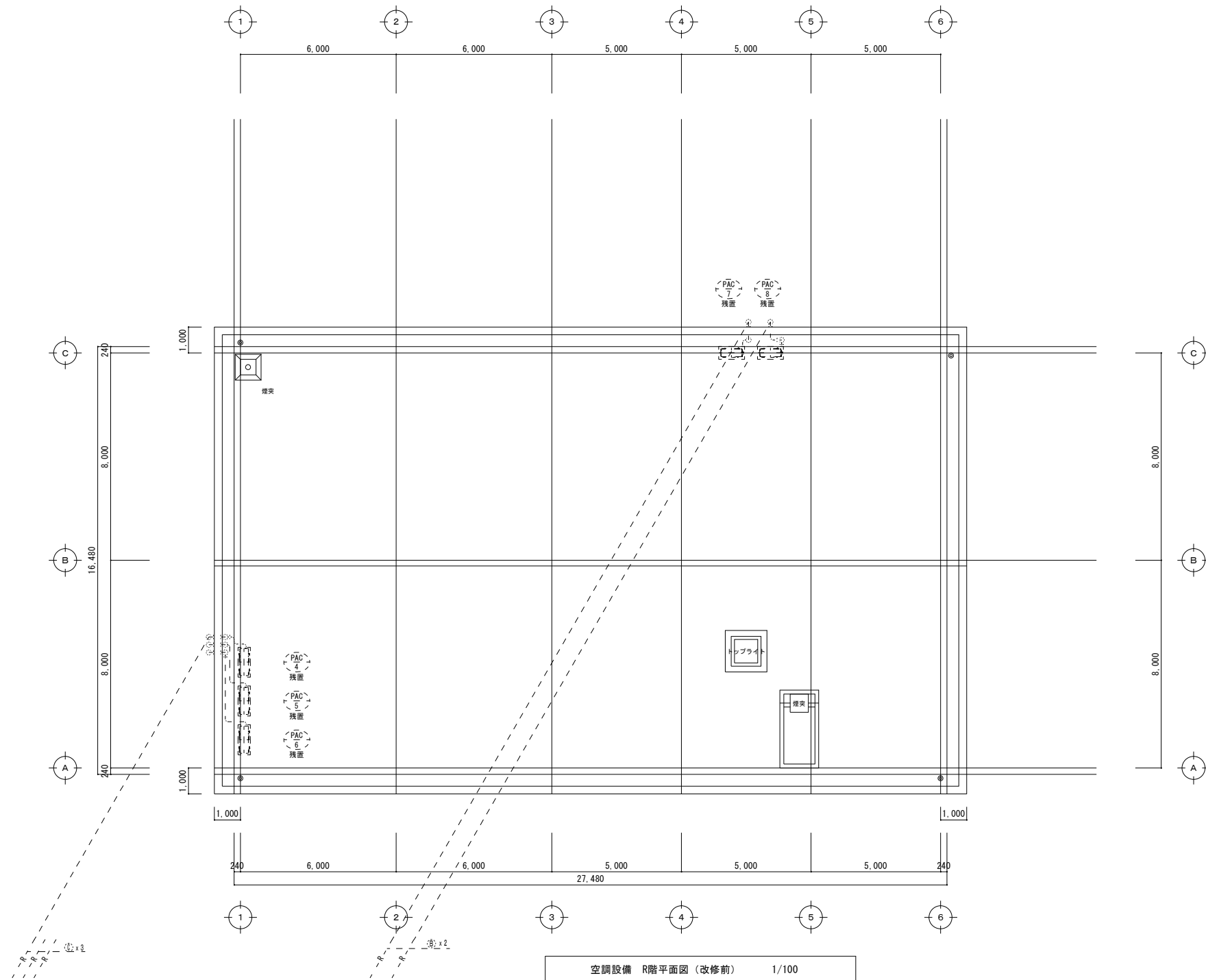


空調設備 2階平面図 (改修前) 1/100

〈凡例〉	
—	撤去機器・配管・配線
- - -	後日撤去機器・配管・配線

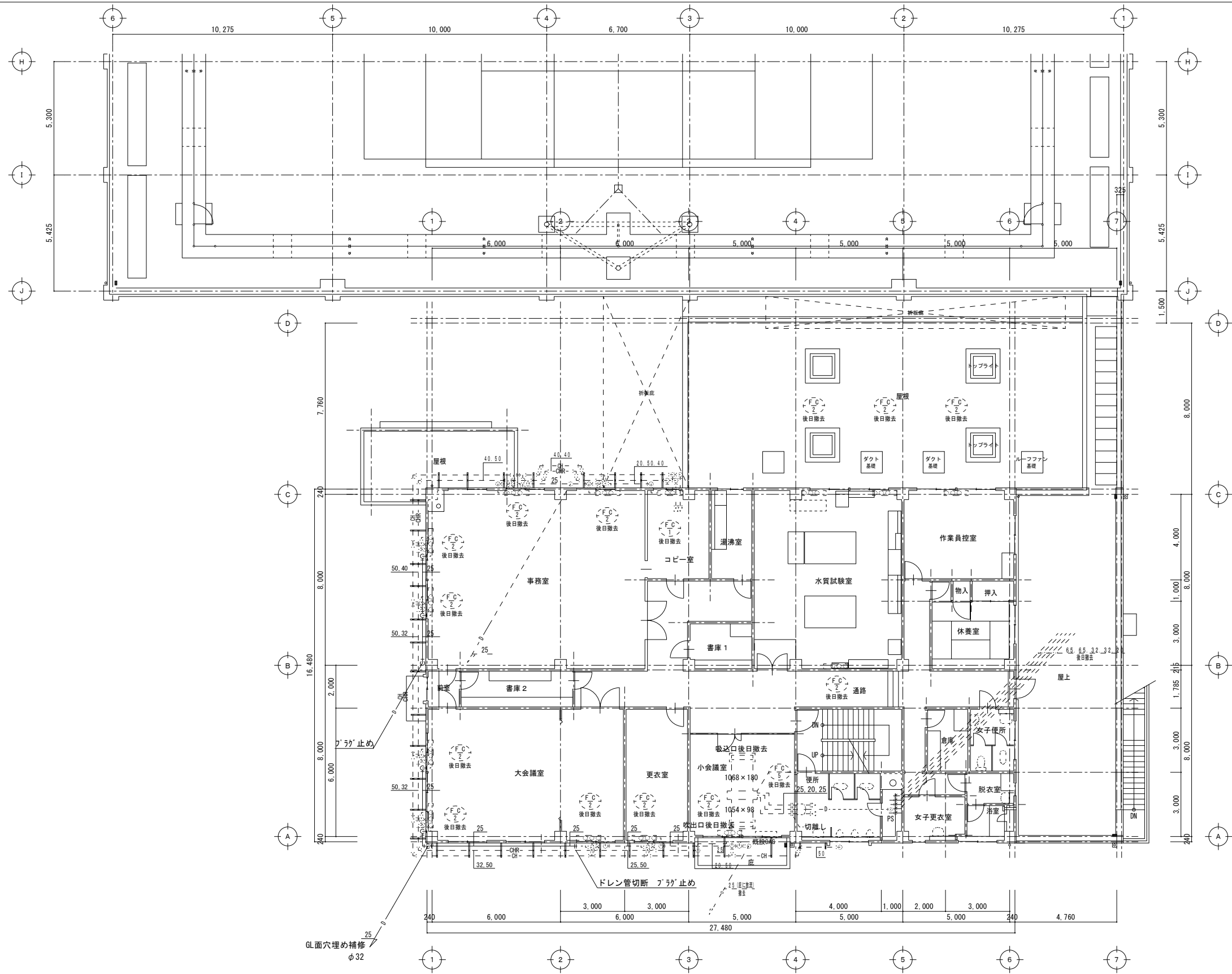
冷媒配管・配線リスト			
記号	冷媒配管		室内外機連絡線
	液側	ガス側	
(A)	9.52	15.88	EM-CEE 20-3C EM-1E1.6
(B)	6.35	12.7	EM-CEE 20-3C EM-1E1.6
(C)	6.35	9.52	VVF1.6-3C

工事名 一宮浄化センター管理棟空調設備改修工事				No.	
図面名 空調設備 2階平面図 (改修前)				縮尺 1/100	M-09
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課				令和8年3月	M-11
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認
					検図
					製図



記号	冷媒配管		室内外機連絡線
	液側	ガス側	
A	6.35	9.52	VVF1.6-3C
B	6.35	12.7	EM-OEE 2φ-3C EM-IE1.6
C	9.52	15.88	EM-OEE 2φ-3C EM-IE1.6

工事名	一宮浄化センター管理棟空調設備改修工事				N o.		
図面名	空調設備 R階平面図 (改修前)		縮尺	1/100	M-10	M-11	
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課				令和8年3月			
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認	検図	製図



* ドレン配管のみ撤去

冷温水設備 2階平面図 (改修後) 1/100

〈凡例〉	
	撤去配管
	残置機器・配管・配線

工事名 一宮浄化センター管理棟空調設備改修工事					No.	
図面名 冷温水設備 2階平面図 (改修後)				縮尺 1/100	M-11	
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課				令和8年3月	M-11	
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認	検図
						製図

I 工事概要

建 物 名 称	構 造	階 数	無人・有人	延べ面積 (㎡)	消防法令別表1	備 考
一宮浄化センター	R C造	地上2階/地下1階	有人	1,910	1項口	
合計						

建物別及び屋外	工	事	種	別	屋 外
工事項目	一宮浄化センター				
・電 灯 設 備					
○動力 設 備	改修一式				
・電気自動車用充電設備					
○受 変 電 設 備	改修一式				
・電力貯蔵設備					
・発 電 設 備					
・太陽光発電設備					
・雷 保 護 設 備					
・構内情報通信網設備					
・構内交換設備					
・映像音響設備					
・監 声 設 備					
・情報表示設備					
・テレビ共同受信設備					
・インターホン設備					
○火 災 報 知 設 備	改修一式				
・警備配管設備					
・構内配電線路					
・構内通信線路					
・誘導支援設備					
・監視カメラ設備					
・駐車場管制設備					

1 共 通 仕 様

	項 目	特 記 事 項
一般共通事項	① 機 材	岡山市公共建築課機材等指定名簿、設備機材等評価名簿(一社)公共建築協会発行 最新版による。 表示する品名・仕様・姿型及び形状は参考であり、製品名及び製造所を指定するものではない。 ① 環 境 へ の 配 慮 国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(グリーン購入法)に定める所により、環境負荷を低減できる材料を選択するよう努める。 ② 化学物質を発散する建築材料等 本工事の建物内部に使用する建築材料等は、設計図書に選定する所要の品質及び性能を有するものとし、次の条件を満たすものとする。 ・ 塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 ② 電 気 保 安 技 術 者 工事現場における電気保安技術者は、工事期間中の電気工仕事の保安業務を行うものとする。 ③ 工 事 用 電 力、水、その他 本工事に必要な工事用電力、水などの費用は受注者の負担とする。 官公署への諸手續などの費用は受注者の負担とする。 ④ 工 事 用 仮 設 物 構内につくることが ・ できない ⑤ 発 生 材 の 処 理 引渡しを要するもの。 ○ なし ・ あり (・ 機器類 ・ 配管材料 ・ PCB使用機器類 ・ 蛍光管) PCB使用機器、水系使用の管路は関係法令により適正に処理か、建物管理者に引き渡すこと。 ※石綿含有建材の事前調査 工事着手前に先立ち、目視及び資与する設計図書等により石綿を含有している収付材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査し、調査結果を監督職員に提出する。 ・ 構内指定の場所に敷きならし ・ 構外搬出適切処理 ⑦ 残 土 処 理 ・ はり貫通部の補強及びスリーブ ⑧ 他 工 事 と の 取 合 い ・ 補強 ・ 別途工事 ・ 本工事 スリーブ ・ 別途工事 ・ 本工事 ・ 照明器具、幹線等の吊りボルト用インサート ・ 別途工事 ・ 本工事 ・ 軽量鉄骨壁のボックス取付用の下地 ・ 別途工事 ・ 本工事 ・ 埋込分電盤、端子盤、フルボックスの仮け及び埋込部分の補強 仮け ・ 別途工事 ・ 本工事 補強 ・ 別途工事 ・ 本工事 ・ 天井埋込形器具の取付箇所の天井ボード破、下地の切込み、下地の補強 ・ 別途工事 ・ 本工事 ・ 自動閉鎖装置を取付ける防火戸の切込み、補強及びドアチェック、フロアインジ ・ 別途工事 ・ 本工事 ・ 電気室、自家発電機室などの基礎及びビット(ふたを含む) ・ 別途工事 ・ 本工事 ・ アンテナ基礎 ・ 別途工事 ・ 本工事 9. 合 成 樹 脂 可 と う 管 ・ P.F管を隠ぺいする場合は(タイプ2・5)一層管とする。 屋外で露出する場合は二層管とし耐候性に優れたものを使用する。 ・ 長さ1m以上の入線しない管路には1.2mm以上の樹脂被覆鉄線を挿入する。 10. 呼 び 線 ・ 金属製(SUS 新金属も含む) ・ 樹脂製 11. フラッシュプレートの材質 ・ コンクリートボックス又はアクリレックボックス 12. フ ロ ア ボ ッ ク ス ・ 水平高底部付プレート(窓枠防止、リソ付)とする。 13. フ ロ ア プ レ ー ト ⑭ カバープレートの用途別表示 ・ 電灯(㊦)、動力(㊧)、電話(㊨)、電気時計(㊩)、拡声(㊪)、インターホン(㊫)、 表示(㊬)、テレビ共同受注(㊭)、火災報知(㊮)、警備(㊯)の表示をする。 ・ E.M電線で規格等の定めのないものは、ハロゲン及び鉛を含まない材料で構成されたものとする。 分電盤、制御盤、端子盤などの2次回路以降の配線で、配線経路、電線サイズ、電線本数、配管サイズなどは監督員との協議により図面表示と多少相違、増加させてよい。

種 別	地 域	下 記 に よ る。
接 地 の 種 類	記 号	接 地 抵 抗 値
・ 共 同 接 地	EaD	1 0 Ω 以 下
・ 共 同 接 地	EaD・EELB	2 Ω 以 下
・ 第 A 種	Ea	1 0 Ω 以 下
・ 第 B 種	Ea	Ω 以 下
・ 第 C 種	Ed	1 0 0 Ω 以 下
・ 第 D 種	Ec	1 0 Ω 以 下
接 地 の 種 類	記 号	接 地 抵 抗 値
・ 雷 保 護 用	ELa	1 0 Ω 以 下
・ 交 換 機 用	Ei	1 0 Ω 以 下
・ 通 信 用	Et	1 0 Ω 以 下
・ 通 信 用 (注 用 電 報)	Edt	1 0 0 Ω 以 下
・ 測 定 用	Ed	――
・ ELCB 回 路 用	EdELB	1 0 0 Ω 以 下

18. 埋 設 表 示	・ 貴銅板製 (避雷設備及び接地極設置表示) ・ SUS製 ・ 埋設シート (ダブル) ・ 地下配線の埋設表示は 80×80×300 のコンクリート板とする。 ・ 取外し再利用機器は清掃及び絶縁抵抗測定の上で取付のこと。 工事着手前に改修場所の既存の電気設備の絶縁抵抗を測定し、測定表を監督員に提出する。 工事の施工に伴い既成部分を汚損又は損傷した場合は、既成にない補修をする。
⑨ 再 使 用 機 器	① 変圧・変圧器用ライナー合成樹脂製板面 2 回り塗り ・ 塗装なし 塗装する部分 ・ 屋上 ・ 屋側 ・ 屋外 ・ 廊下 ・ 機械室 ・ 居室 ()
⑩ 絶 縁 抵 抗 の 測 定	溶融鉛のつぎの仕上り [めっき付重量 30.0 g/m ² 以上] とする。
⑪ 補 修 な ど	設備機器の固定は、次に示す設計用配力に耐える方法とする。また、機器、配管、風道などの設置 工事のため、必要な計算書を監督員に提出する。ただし、重量 1kN 以下の軽量な機器については、 設備機器の製造者の指定する方法で実施に行えばよいものとする。
⑫ 露 出 配 管 の 装 装 仕 様	・ 機器の取付け及び取付け ・ 設計用水平配力値は、機器重量 [kN] に地域係数 0.8 とし、次に示す設計用標準水平配力値を乗じ たものとする。
⑬ 屋 外 露 出 配 管 の 仕 上 り	
24. 耐 震 措 置	

設置場所	機器種別	・特定の施設	・一般の施設
		重要機器	一般機器
上層階 (注 1)	機 器	2. 0	1. 5
屋上及び塔屋	防振支持の機器	2. 0	2. 0
	屋上及び塔屋	2. 0	1. 5
	機 器	1. 5	1. 0
中間階	防振支持の機器	1. 5	1. 5
	水槽類	1. 5	1. 0
	機 器	1. 0	0. 6
地下及び1階	防振支持の機器	1. 0	1. 0
	水槽類	1. 5	1. 0

- ・ 上層階とは2～6階建の場合は最上層階、7～9階建の場合は上層2階、10階～12階建の場合は上層3階
13階以上の場合は上層4階とする。
- ・ 中間階とは地階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの。
- ・ 重要機器は次のものを示す。(水槽類には懸吊小出寸框を含む。)
- ・ 配電盤 ・ 充電装置 (防災用) ・ 直流電源装置 ・ 交流無停電電源装置
- ・ 交換機 ・ 火災検知受信機 ・ 中央監視装置 ・ 通信総合箱
- ・ 設計用鉛直配力値は設計用水平配力値の1/2とし、水平配力値と同時に働くものとする。

25. 又 と 施 工 ア ン カ ー	施工後確認試験 実行 → 行わない 試験方法 引強試験による引強試験 確認強度 対象機器ごとのアンカーボルト1本当たりの短期引強係数の 2/3 以上 試験箇所数 1 施工単位に 1 対 1 本とし 対象機器 (・ 配電盤 ・ 非常用発電機 ・ 直流電源装置)
⑭ 施 工 範 囲	受注者名で一括発注工事の場合は下請負電気工事業者をもも配用する。
⑮ 配 線 器 具	屋外用型 (キュービクルを除く) は ① SUS ② ZSP 処理 ・ 樹脂
⑯ 照 明 器 具	③ 中層は丁番式ワンタッチ開閉とする。 ④ 接地地は承認図により指示
⑰ 非 常 用 照 明 の 照 度 測 定	
⑱ 照 明 制 御 の 照 度 測 定	
⑲ 照 明 器 具 の 接 地	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付 ・ 撤去 ・ タンブラースイッチは通用大角形ネーム付とする。 ・ 昼付コンセントは原則として通用大形とする。ただし2口の場合は横式は使用してよい。 ・ 防水形コンセント (・ 防滴プレート形 ・ ツストロップ形 ・ 露出形 ・ プラグ付) ・ LED の光源色は別図面に指定がある場合を除き下記による。 LED の光源色 (・ 昼光色 ・ 昼白色 ・ 温白色 ・ 電球色) ・ ブロッキング工法に対応する LED の照明とする。
⑳ 非 常 用 照 明 の 照 度 測 定	設置した各部屋 2 箇所以上とし、測定箇所は監督員の指示による。
㉑ 照 明 制 御 の 照 度 測 定	明るさセンサーによる照明制御を行う部屋は照度測定を行い測定表を監督員に提出する。 なお測定箇所は監督員の指示による。
㉒ EEF7-7 の ｼﾞｵｲﾝﾄﾞﾓﾀｰ	照度測定時期 1 0 0 ｹﾞｯｼﾞﾝｸﾞ ・ 夜間 ・ 昼間
㉓ 照 明 器 具 の 接 地	・ アウトレットボックス ・ ボルボックス ・ EEF 用ジョイントボックス
㉔ 照 度 セ ン サ 設 置	・ コード吊以外の照明器具 (屋外灯及び 3 2 W 相当以上) はすべて接地する。 ・ 接地線は原則として E 1. 6 mm 以上とする。ただし、ケーブルの心線数を追加して (配線 と同一サイズ、接地線緑色) 使用してもよい。
㉕ 多 重 伝 送 ｼｽﾃﾑ 以 還 機	・ 輸入数 個
㉖ 非 常 照 明 誘 導 灯	・ 輸入数 個
㉗ 自 己 点 検 器	・ 輸入数 個
㉘ 電 燈 の 予 備 配 管	・ 予備の配管用遮断器 4 個以下の場合 (2 5) 相当を 1 本、5 個以上の場合 (2 5) 相当を 2 本 を下記のように施工する。 天井スラブの場合 ・ 天井又は梁下 2 0 c m まで立上げ、中深アウトレットボックスにカバー プレート取付。 二重天井の場合 ・ 天井内より立上げ、中深アウトレットボックスにカバープレート取付。 ・ 内径 (5 ϕ m d) ・ 外径 (1 0 ϕ m d) ・ 指定する所
㉙ 照 度 測 定	① 配管 ② 配線 ③ 機器等取付 ④ 撤去
㉚ 工 事 範 囲	⑤ 本工事 ・ 別途工事
㉛ 電 動 機 な ど の 接 続	監視 ・ 警報機による代表監視 ・ 中央監視室による監視
㉜ 監 視 制 御	操作 ・ 現場操作による手元操作 ・ 中央監視室による遠方操作 ・ 押ボタンスイッチによる遠方操作
㉝ 引 留 金 物 等	・ 操作電源 ・ 受変電設備の操作電源による。 ・ その他
㉞ 工 事 範 囲	・ フックボルト (D V 1 4 " 相当以上) ・ アンカーボルト (D V 2 2 " 相当以上)
㉟ 電 気 方 式	・ 配管 ・ 配線 ① 機器等取付 ・ 撤去 高圧 三相 3 線式 6 k v 6 0 H z 低圧 ・ 三相 3 線式 2 0 0 V ・ 単相 3 線式 1 0 0 / 2 0 0 V ・ 単相 2 線式 ・ 1 0 0 V ・ 2 0 0 V
㊱ 盤 内 取 付 装 置	・ 盤内ヒーター ・ 換気扇 ・ ダイアル式温度計 (油入トランス用)
㊲ 屋 外 変 電 機 基 礎	・ 本工事 ・ 別途工事
㊳ 高 圧 交 流 負 荷 開 閉	・ 開放形 ・ 密閉 (・ 中閉形 ・ 重閉形) ・ 地絡継電器付
㊴ 高 圧 ケーブル の 端 末 処 理	・ 屋外 ・ 一般型 ・ 耐燃型 (プレハブ ・ ガイシ)
㊵ 高 圧 電 力 ケーブル の 端 末 部 端 端 に シース の 収 納 対 策 (熱 収 縮 テープ に よ る シース 剥 離 対 策) を 行 う	・ 高圧電力ケーブルの端末部端部にシースの収納対策 (熱収縮テープによるシース剥 離対策等) を行う。
㊶ 予 備 品 等	・ 電力ヒューズ取用定格値のものを用取数 ・ フック棒 ・ トランスの取組むばねは耐熱スリッパ付きとし

インターホン設備

1. 工事範囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付 ・ 撤去
2. 電気方式	三相3線式 ・ 6kV ・ 200V ・ 60Hz
3. 仕様明細	別仕様書による。
4. チェンブロック天井走行装置など	・ U字ボルト (・ 本工事 ・ 別途工事) ・ Iビーム (・ 本工事 ・ 別途工事) ・ チェンブロック (・ 本工事 ・ 別途工事) ・ 天井走行装置 (・ 本工事 ・ 別途工事)
5. 防油堤	・ コンクリート製 ・ 鋼板製 (・ 本工事 ・ 別途工事)
6. 予備品等	消火器 (粉末ABC、重圧式) (・ 10形 ・ 20形 個)
7. 工具	工具 ・ 製造者の標準一式
1. 工事範囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付 ・ 架台 ・ PV支持架台 ・ 撤去
2. 太陽電池アレイ	・ 出力 kW ・ 設置面積 m ²
3. ｈ'ワ-コンナ'イジョナー	・ 出力 kW ・ 電気方式 相 3線式
4. 系統連携	・ 1φ ・ 3φ
5. 系統連携保護	・ OVGR ・ RPR
6. 逆潮流	・ 有 ・ 無
7. 表示装置	・ 有 ・ 無
8. 計測装置	・ 温度計 (直射日光の当たる場所に設置は禁忌) ・ 日射計
1. 工事範囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 受電部取付 ・ 接地極埋設 ・ 撤去
2. 受電部	・ 突針 ・ 水平導体又はメッシュ導体 ・ 構造体利用
3. 引下げ導線	・ 引き下げ導線 ・ 建築構造体利用 ・ 試験用接続端子箱
4. 接地システム	・ 建築構造体利用 (建築基礎等完了時構造体の接地抵抗を測定し、測定表を監督員に提出する。) ・ A型接地極 ・ B型接地極
5. 内部雷保護	・ SPD ・ SPD分機 ・ 等電位ボンディング
1. 工事範囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付 (キャビネット類) ・ 撤去
2. ネットワーク	・ 100BASE-TX/FX ・ 1000BASE-T/SX/LX ・ 100BASE-SR/LR/ER/LX/T ・ その他 ()
3. 使用機器	・ EM-UTPケーブル ・ 光ファイバー ・ 情報コンセント ・ スイッチングHUB ・ ルータ ・ TA ・ 無線LAN ・ デイブイブイ ・ その他 ()
1. 工事範囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 呼び線挿入 ・ 撤去
2. ローションアウトレット	・ 一般電話用 個 ・ ボタン電話用 個 ・ 取付 ・ 納入
3. 保安器用接地	・ ユニット形 ・ 防水形
4. 引留金物等	・ 本工事 ・ 別途工事
5. 形式	・ フックボルト ・ アンカーボルト
6. 回線数	・ デジタルPBX ・ 1P-PBX
7. 局線表示盤	・ 内線 / 回線 ・ 局線 / 回線
8. 電話設備	・ 面 ・ 多機能電話機 ・ 一般電話機 ・ 玄関子機 ・ IP電話器 ・ PHS ・ PHS用アンテナ
9. 電話機への配線	・ 内線電話1台につき次のものを見込む。 ・ TIE F.0.65-20 (・ 20m ・ m) ・ 2号ワイヤプロテクタ1.5m ・ BTIEE 0.4-4P (・ 20m ・ m) ・ 2号ワイヤプロテクタ1.5m
1. 工事範囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付 ・ 撤去
2. 映像機器	・ プレーヤ (DVD ・ ブルレイ) ・ モニタ ・ プロジェクタ ・ カメラ
3. 音響機器	・ マイクロホン ・ CDプレーヤ ・ アンテナ ・ ダブルカセットデッキ ・ その他 ()
1. 工事範囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付 ・ 撤去
2. 増幅器	} ※ 図面参照
3. マイクロホン	
4. ワイヤレス受信機	
5. スピーカー	
6. 音量調節器	
7. アンテナ	
8. CDプレーヤー	
1. 工事範囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付 ・ 撤去
2. マルチサイン装置	・ 壁掛形 ・ 自立形
3. 出退表示装置	・ 縦書 ・ 横書 ・ 発信器 ・ 埋込形 ・ 卓上形
4. 時計表示装置	・ 腕時計 ・ ラック形 ・ 壁掛形 ・ 子時計 ・ 壁掛形 ・ 埋込形 ・ 天吊形 ・ アナログ ・ デジタル
5. 予備品	・ 電球 ・ ヒューズ ・ 取用数の2倍 ・ 10個
1. 工事範囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付 ・ 撤去
2. 同軸ケーブル	・ 高周波同軸ケーブル (EM-n-C-2E) ・ ｾﾞｲｸｼｬﾝｽ同軸ケーブル (EM-S-n-C-FB)
3. アンテナ	・ AU1形 ・ AU2形 ・ BS ・ 110'CS ・ FM ・ AM
4. アンテナ支持ボルトの取付	・ 壁面 (・ 点支持) ・ 自立 ・ A部の長さ m
5. 増幅器	・ 形式 ()
6. 電圧強度の測定	・ 要 ・ 不要
1. 工事範囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付 ・ 撤去
2. 電源	・ AC100V
3. 機種	・ 電話形親機 ・ スピーカー形親機 ・ 電話形子機 ・ スピーカー形子機
4. 通話網方式	・ 親子式 ・ 相互式
5. 電話方式	・ 同時式 ・ 交互式

名	称	測 点	取付高 (mm)	名	称	測 点	取付高 (mm)
電 気 施 工	取 引 用 計 器	地上 ～ 窓 中心	1,800	火 災 災 害 報 知 設 備	受信機・面受信機	床上 ～ 中心	800～1,500
	引込 閉 閉 器	床上 ～ 中心	2,100		災 害 用 総 合 盤	床上 ～ 中心	800～1,500
	分 電 盤	床上 ～ 中心	1,500(上端1,900以下)		報 告 機 器	床上 ～ 上 端	800～1,500
電	ス イ ッ チ	床上 ～ 中心	1,300	知 報 機	床上 ～ 中心	2,300	
	コンセント (一般)	床上 ～ 中心	300	設 備 器 器 燈 灯	床上 ～ 中心	2,100	
	コンセント (和室)	床上 ～ 中心	150	備 け 2 漏 れ 警 報 機 (LP6)	床上 ～ 器具 上部	300 以下	
	コンセント (台上)	台上 ～ 中心	150	壁 掛 形 スピーカー	床上 ～ 中心	2,300	
	コンセント (土間)	床上 ～ 中心	800	壁 付 音 量 調 節 器	床上 ～ 中心	1,300	
灯	ブラケット (土間)	床上 ～ 中心	2,100	拡 音 報 表 示	教 示 器	床上 ～ 中心	2,300
	ブラケット (通路)	床上 ～ 中心	2,000～2,500		壁 付 発 信 器	床上 ～ 中心	1,300
	ブラケット (壁)	鏡上端 ～ 中心	150		プ ザ ー	床上 ～ 中心	2,300
	身障者便所操作盤	床上 ～ 中心	1,100		壁付押ボタン (一般)	床上 ～ 中心	1,300
	身障者便所スイッチ	床上 ～ 中心	600～1,100		" (身障者玄関)	床上 ～ 中心	900
動 力	壁 掛 形 制 御 盤	床上 ～ 中心	1500(上端1900以下)	" (多目的便所)	床上 ～ 中心	900/400	
	手 元 開 閉 器	床上 ～ 中心	1,500	電 源 箱	床上 ～ 中心	1,500	
	操 作 ス イ ッ チ	床上 ～ 中心	1,300	壁 付 形 親 時 計	床上 ～ 中心	1,500(上端1,900以下)	
				子 時 計	床上 ～ 中心	2,300	
電 話	端子壁 (EPS)	床上 ～ 中心	1500(上端1900以下)	イン シ ン ダ ー 機 能 機 器 の 取 付 高 さ の 指 針	壁付ｲﾝﾎﾝﾎﾞｰ (一般)	床上 ～ 中心	1,500
	端子壁 (和室)	床上 ～ 下 端	300		壁付ｲﾝﾎﾝﾎﾞｰ (身障者)	床上 ～ 中心	1,100
	保 安 器 箱	天井下 ～ 上端	200		壁付位置ボックス	床上 ～ 中心	300
	取付位置ボックス	床上 ～ 中心	300		壁付位置が ｵｽﾞ (和室)	床上 ～ 中心	150
	取付位置が ｵｽﾞ (和室)	床上 ～ 中心	150		機 器 収 納 箱	天井下 ～ 上端	200
受 入 電 力	壁付電話機	床上 ～ 中心	1500	直 列 ユ ニ ッ ト	床上 ～ 中心	300	
	接地端子箱	地上、床上～中心	500	直列ユニット (和室)	床上 ～ 中心	150	

2. 配線記号その他の

※ 図中配線で寸法記入のないものは、下記による。又、非埋設埋対型電線・ケーブルの場合はVを追記する。(例 V VF)

イ. 電灯設備の場合 電線管は ・ 薄鋼 ・ ねじなし とする。

1.6×2(19) $\text{---}\text{---}\text{---}$ 1.6×3(19) $\text{---}\text{---}\text{---}$ 1.6×4(25) $\text{---}\text{---}\text{---}$ 2.0×2(19)

$\text{---}\text{---}\text{---}$ 1.6×5(25) $\text{---}\text{---}\text{---}$ 1.6×6(25) $\text{---}\text{---}\text{---}$ H $\text{---}\text{---}\text{---}$ H1V2.0×2(19)

F2 EEF1.6-2C F3 EEF1.6-3C F2E EEF1.6-2C IE1.6

F4 EEF1.6-2C×2 F5 EEF1.6-2C+EEF1.6-3C F2F EEF.0-2C 2F2E EEF2.0-2C IE1.6

F6 EEF1.6-3C×2 F7 EEF1.6-3C+EEF1.6-2C×2 2F3 EEF2.0-3C

ロ. 動力設備の場合 $\text{---}\text{---}\text{---}$ 1.6×3(19)

ハ. 電気時計・拡声設備の場合 $\text{---}\text{---}\text{---}$ 1.2×2(19) $\text{---}\text{---}\text{---}$ 1.2×3(19) $\text{---}\text{---}\text{---}$ 1.2×5(19)

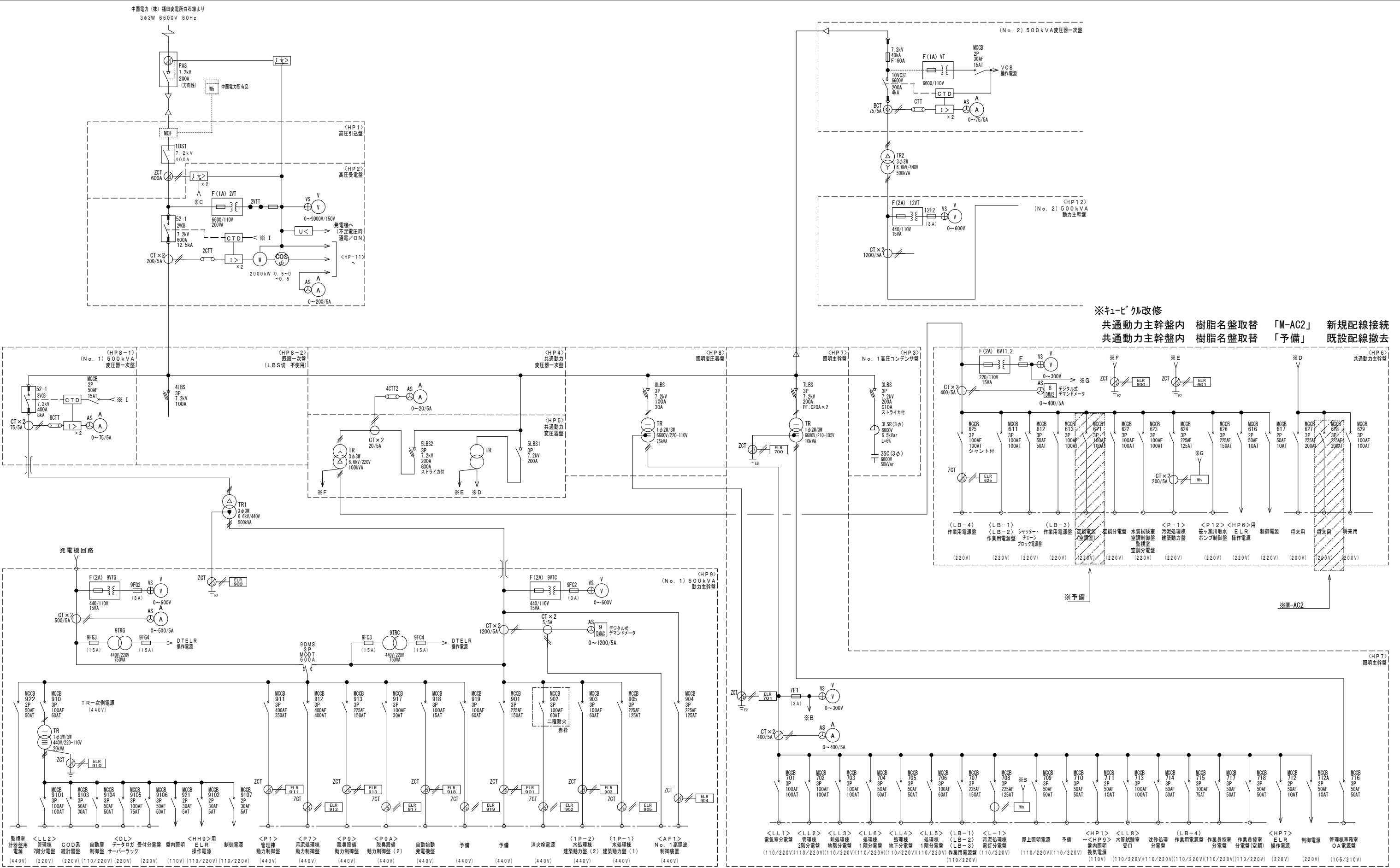
※ 照明器具用設置ボックスの位置

※ 非常照明用自動灯組込器具 (電源別置) には、一般用及び非常用位置ボックスを設けること。

※ 予備電源別置型の非常照明は、器具内の送り端子を使用時は、配線と同様に耐熱耐酸を満足すること。

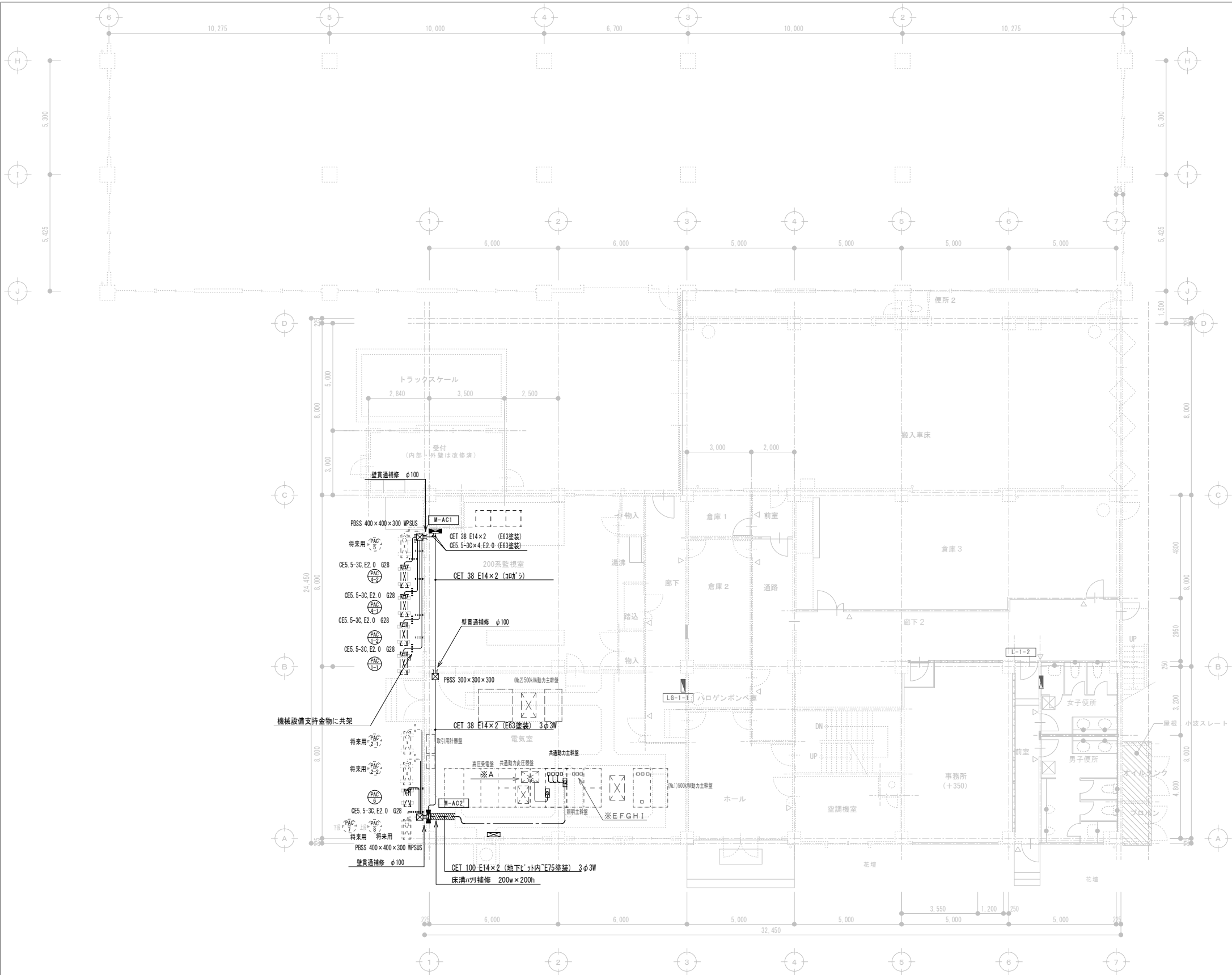
上記により難い場合は、分岐ボックスを設置し、端末配線処理を行うこと。

工事名 一宮浄化センター管理棟空調設備改修工事				No. E-01			
図面名 岡山市建築設備工事 (電気) 仕様書				縮尺		E-07	
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課				令和8年3月		承認	
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認	機関	製図



既設高圧受電設備単線結線図

工事名	一宮浄化センター管理棟空調設備改修工事				No. E-02 07		
図面名	高圧受変電設備改修図			縮尺		—	
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課					令和8年3月		
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認	検閲	製図



管理棟 1階平面図 (改修後) 1/100

動力配線リスト

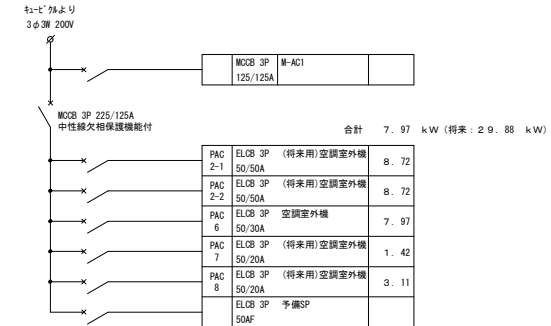
記号	配線リスト	保護管	負荷	備考
PAC 1-1	CE 5.5-3C E2.0	(Z628)	空調室外機	M-AC1
PAC 1-2	CE 5.5-3C E2.0	(Z628)	空調室外機	M-AC1
(待来用) PAC 2-1	CE 14-3C E2.0	(Z628)	空調室外機	M-AC2(待来用)
(待来用) PAC 2-2	CE 14-3C E2.0	(Z628)	空調室外機	M-AC2(待来用)
PAC 3	CE 5.5-3C E2.0	(Z628)	空調室外機	M-AC1
PAC 4-1	CE 5.5-3C E2.0	(Z628)	空調室外機	M-AC1
PAC 4-2	CE 5.5-3C E2.0	(Z628)	空調室外機	M-AC1
(待来用) PAC 5	CE 5.5-3C E2.0	(Z628)	空調室外機	M-AC1(待来用)
PAC 6	CE 5.5-3C E2.0	(Z628)	空調室外機	M-AC2
(待来用) PAC 7	CE 5.5-3C E2.0	(Z628)	空調室外機	M-AC2(待来用)
(待来用) PAC 8	CE 5.5-3C E2.0	(Z628)	空調室外機	M-AC2(待来用)

※ 二重天井内はケーブルコロシアシ配線とする。



M-AC1 結線図

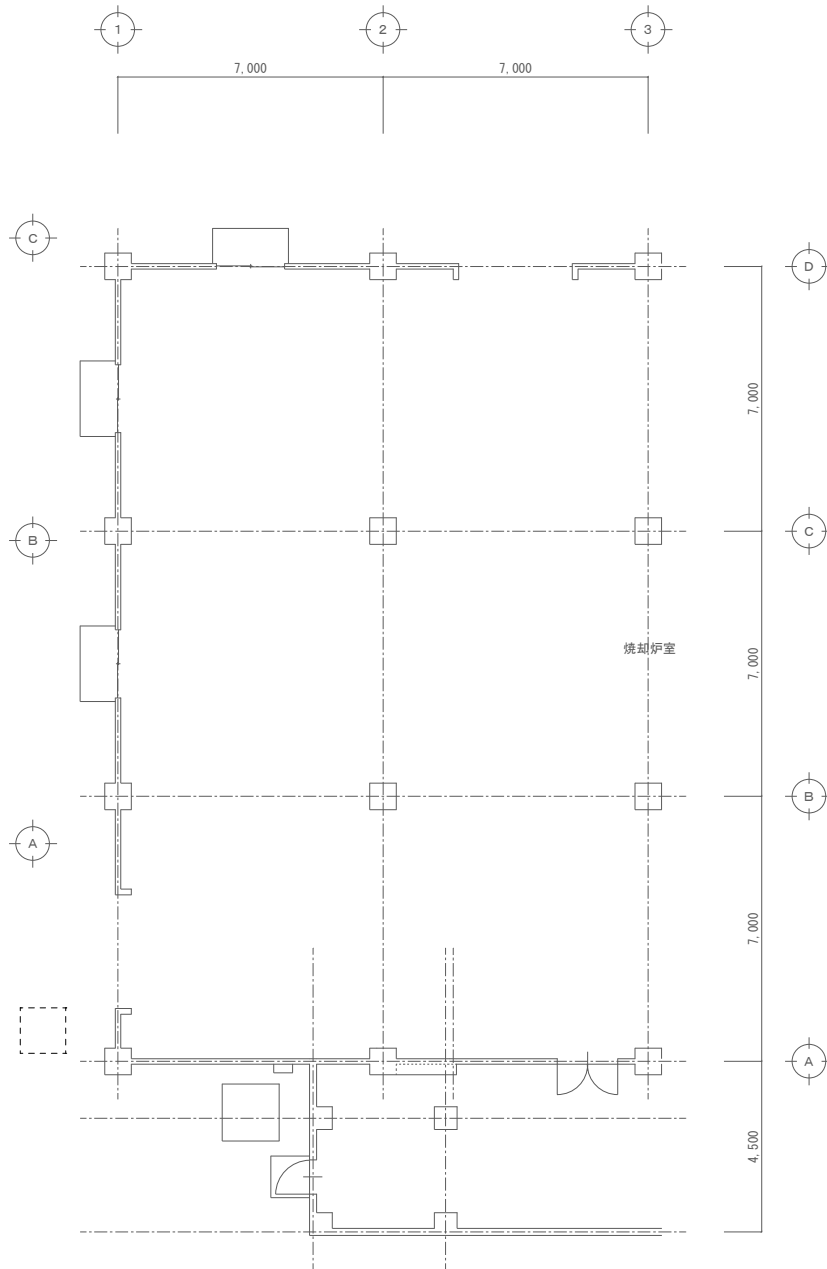
キャビネット (参考寸法: 500×800×160)
形状: 屋内壁掛型
塗装: 指定色焼き付け塗装
その他: アース端子付、公共標準仕様、市販品



M-AC2 結線図

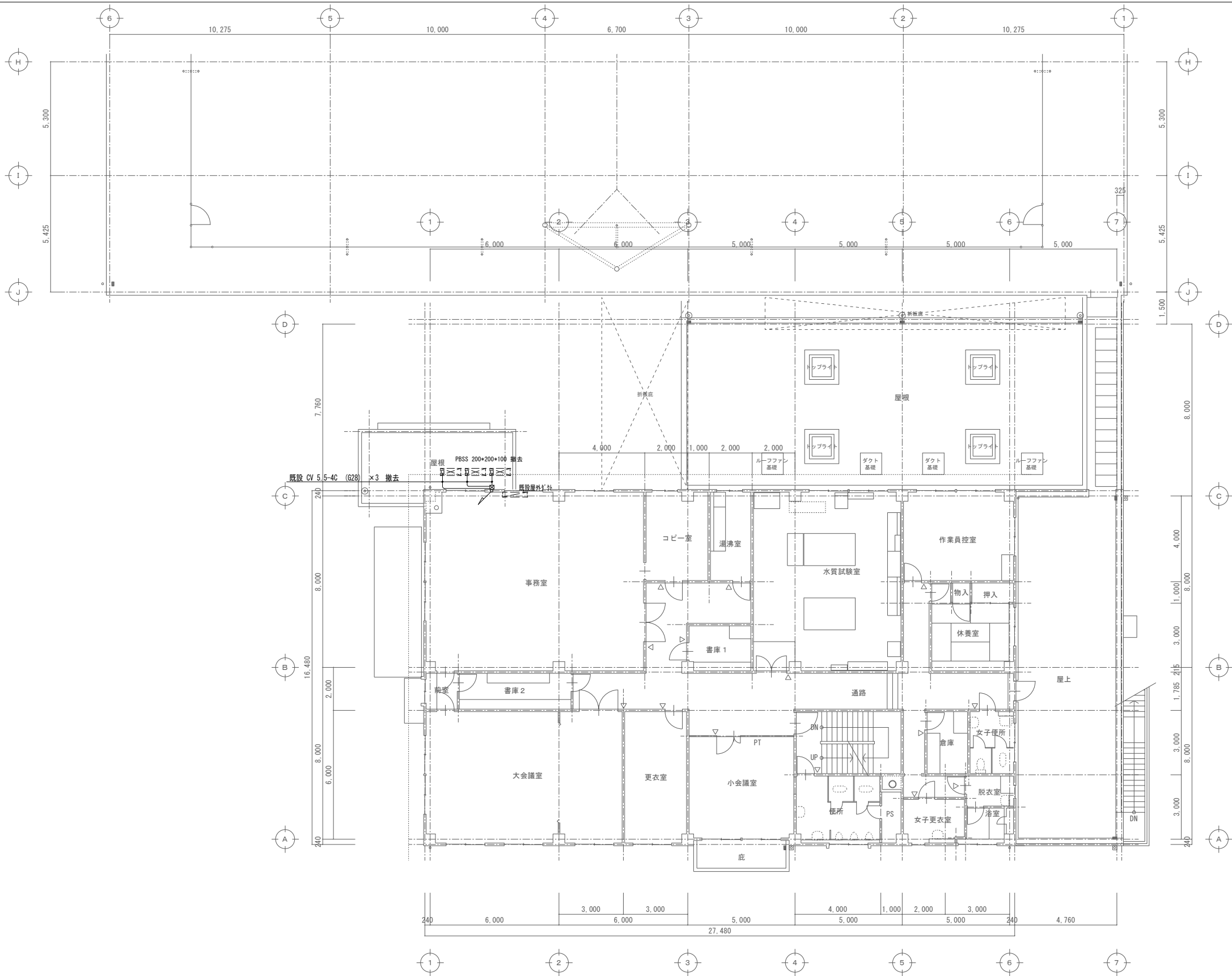
キャビネット (参考寸法: 500×1400×160)
形状: 屋内壁掛型
塗装: 指定色焼き付け塗装
その他: アース端子付、公共標準仕様、市販品

工事名	一宮浄化センター管理棟空調設備改修工事					No. E-03 <div>E-07</div>		
図面名	管理棟 1階動力・幹線設備平面図（改修後）			縮尺	S=1/100			
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課						令和8年3月		
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認	機図	製図	

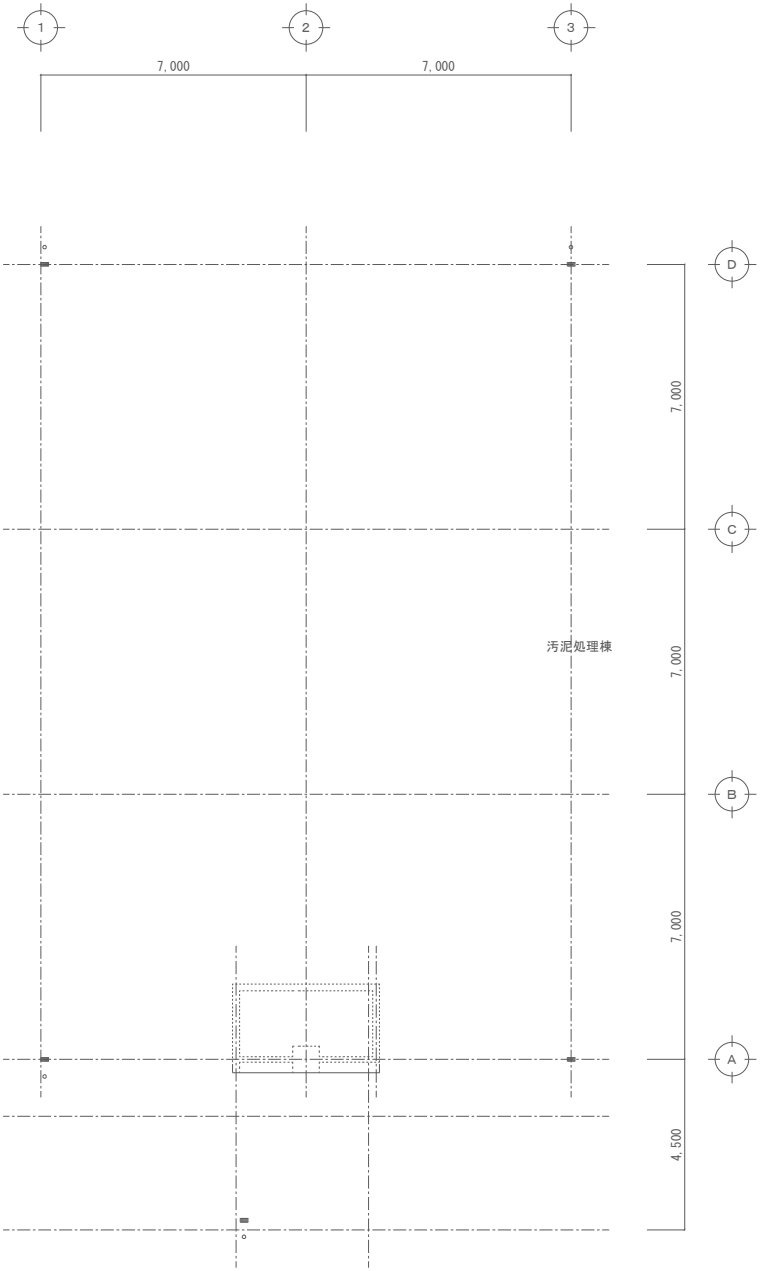


管理棟 1階平面図 (改修前) 1/100

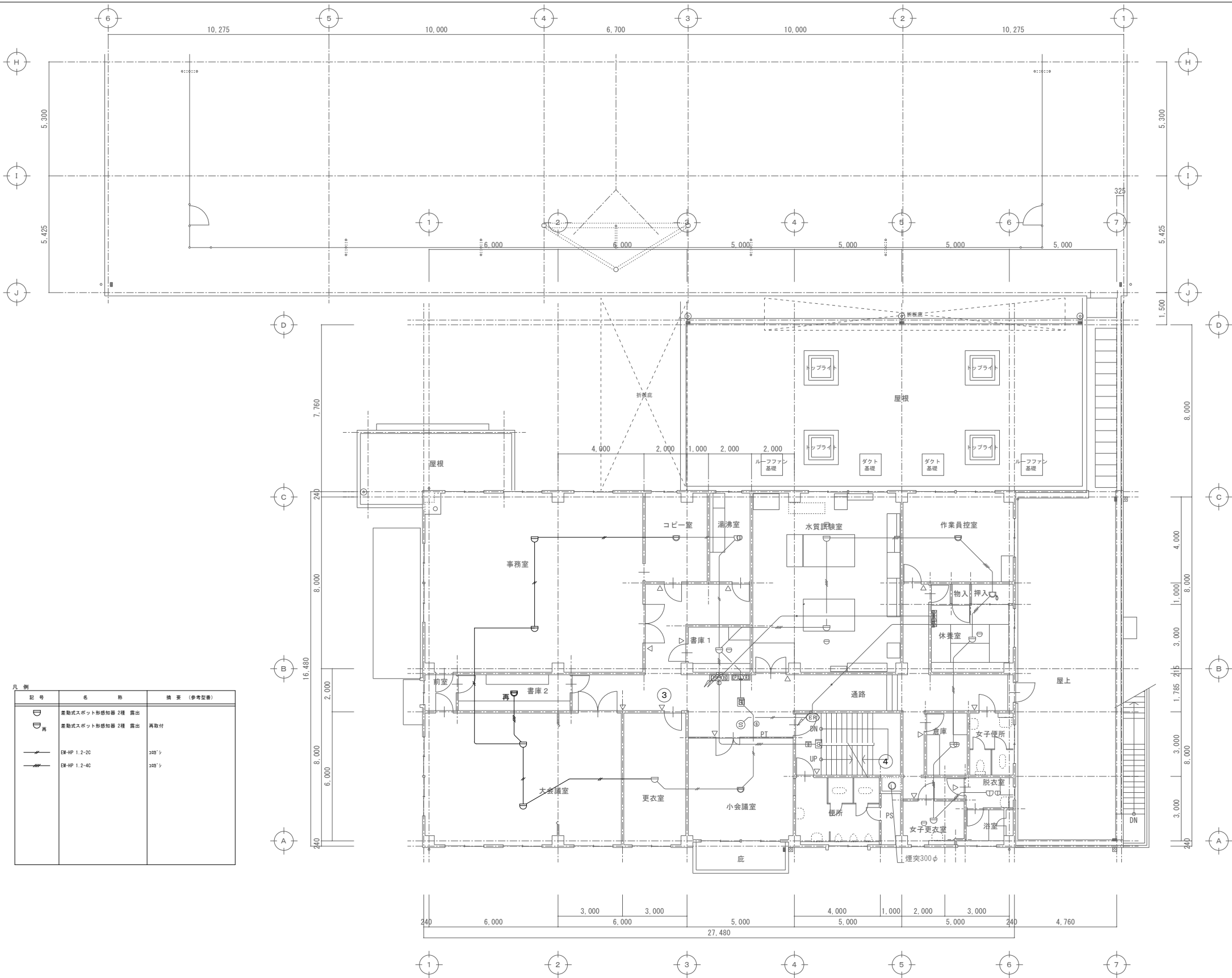
工事名	一宮浄化センター管理棟空調設備改修工事				No. E-04 E-07		
図面名	管理棟 1階 動力・幹線設備平面図 (改修前)		縮尺	S=1/100			
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課			令和8年3月				
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認	検図	製図



管理棟 2階平面図（改修前） 1/100

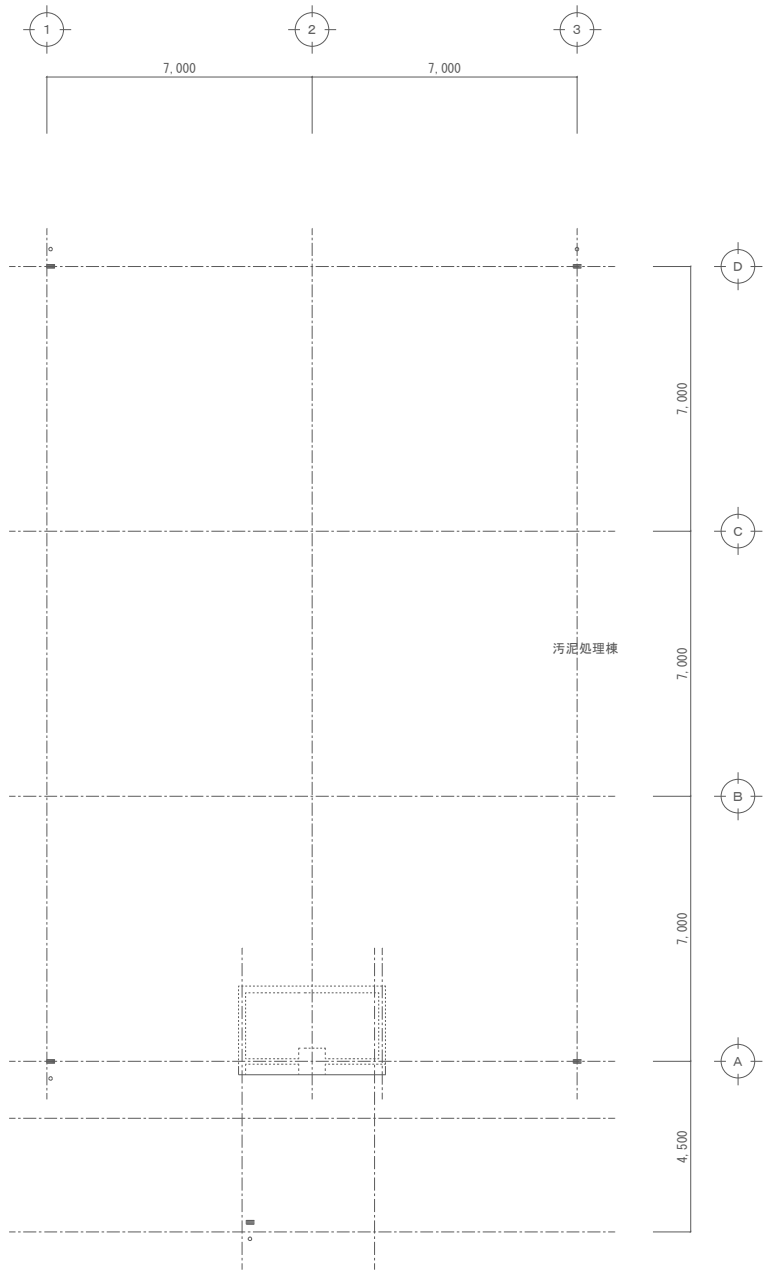


工事名 一宮浄化センター管理棟空調設備改修工事					No.			
図面名 管理棟 2階動力幹線設備平面図（改修前）					縮尺	S=1/100	E-05	
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課					令和8年3月		E-07	
課長	課長補佐	係長	係員	担当者	承認	検図	製図	

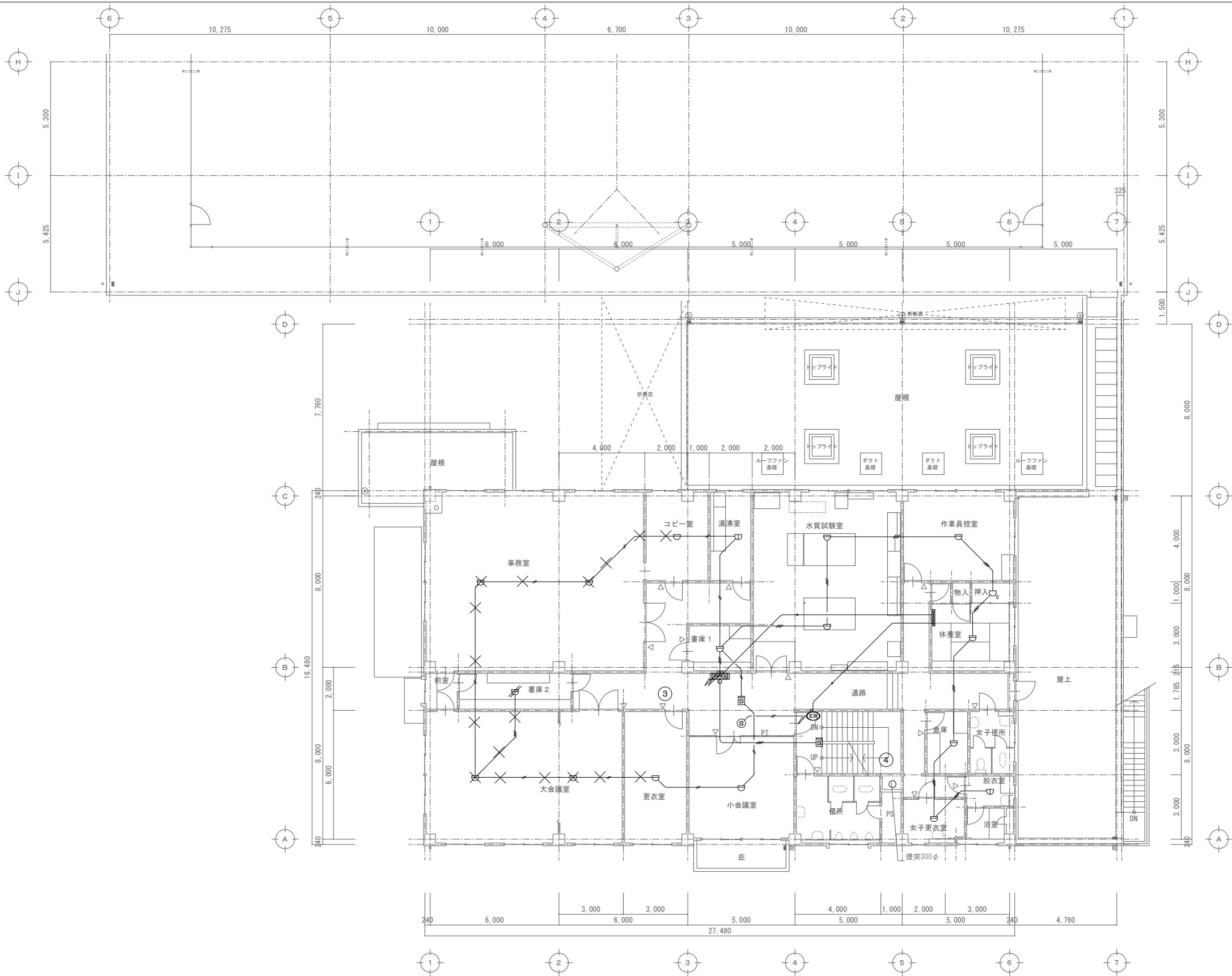


凡 例		
記 号	名 称	備 考 (参考型番)
	2階平面図	
	2階平面図	
	2階平面図	
	2階平面図	

管理棟 2階平面図 (改修後) 1/100

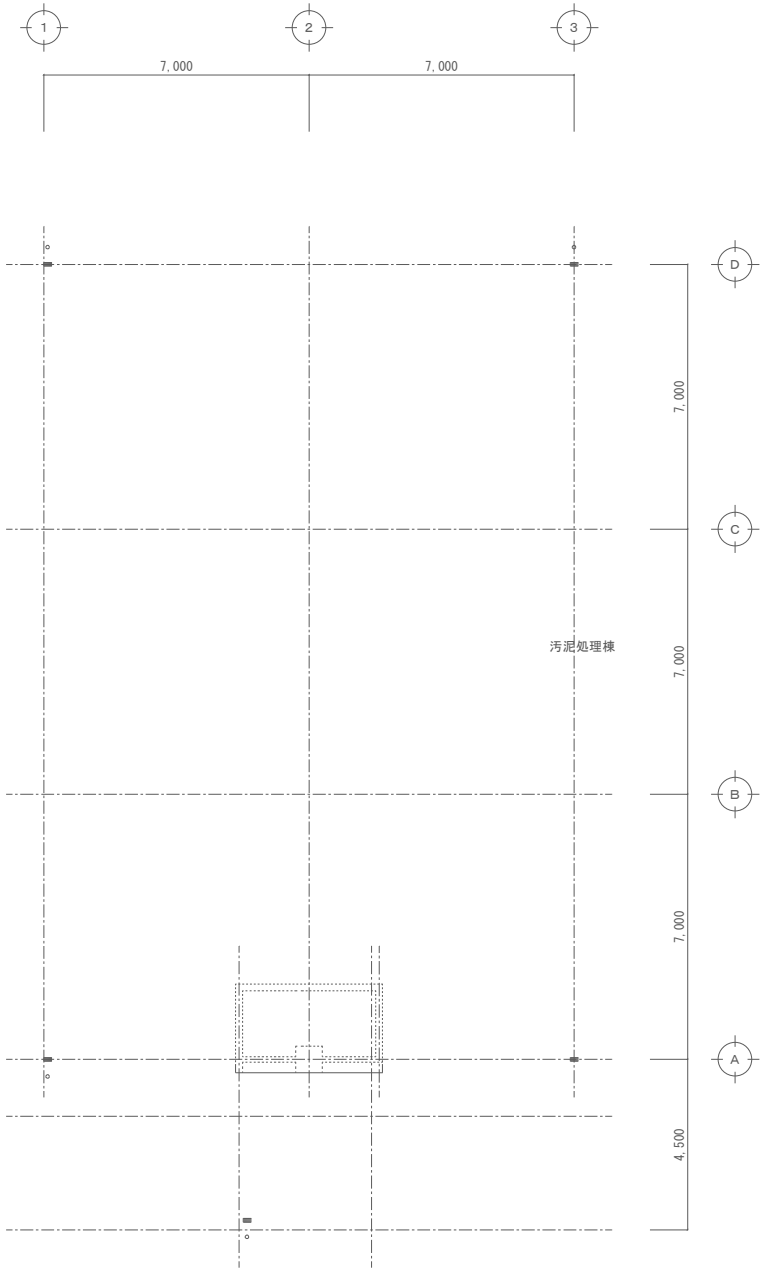


工事名	一宮浄化センター管理棟空調設備改修工事				No.	
図面名	管理棟 2階 火災報知設備平面図 (改修後)				E-06	
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課	令和8年3月	担当	承認	機関	製図	
課長	課長補佐	係長	係員	担当者	承認	機関



管理棟 2階平面図（改修前） 1/100

「//」は取外し・再使用を示し、「X」は撤去を示す



工事名					一宮浄化センター管理棟空調設備改修工事		No.	
図面名					管理棟 2階 火災報知設備平面図（改修前）		E-07	
					縮尺		S=1/100	
岡山市					都市整備局		住宅・建築部 公共建築課	
					課長		令和8年3月	
					課長補佐		承認	
					係長		機図	
					課員		製図	
					担当者			